



Daiwa Lease[®]
大和ハウスグループ

N e w s R e l e a s e

2023年1月11日

報道関係各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 北 哲弥

**■クリーンエネルギー自動車導入による脱炭素社会の実現に貢献
社用車に電気自動車を導入**

大和ハウスグループの大和リース株式会社(本社:大阪市、社長:北 哲弥)は、脱炭素社会の実現に貢献する取り組みの一環として、2023年1月17日(火)より社用車に電気自動車の導入を開始します。

約4年後の2026年度末までに全社用車の20%に当たる210台を、ガソリン車から電気自動車に入れ替える計画です。210台の導入により、年間約200トンの二酸化炭素の削減効果が見込まれ、今後、再生可能エネルギー由来の電力を活用することで、さらなる削減が期待できます。

近年、地球温暖化対策として脱炭素への取り組みが広がっており、日本政府は「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」との目標を定めました。大和ハウスグループでは環境長期ビジョン「Challenge ZERO 2055」を策定し、2055年までにグループ、グローバル、サプライチェーンを通じて「環境負荷ゼロ」の実現を目指しており、当社はクリーンエネルギー自動車を順次導入することで脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。

当社は緑化事業、再生可能エネルギー事業などを展開しており、それらの事業を通じて環境負荷低減の活動を推進していきます。



2023年1月に導入する電気自動車(日産リーフ)
※導入カラーは実際とは異なる場合があります。



電気自動車を表す当社オリジナルロゴマーク

■電気自動車の導入概要

導入時期	2023年1月17日(火)より順次導入予定
導入車両	日産リーフ ※2022年度の導入車両
導入台数	2026年度末までに210台 ・2022年度:11台(累計11台、導入率1%) ・2023年度:22台(累計33台、導入率3%) ・2024年度:21台(累計54台、導入率5%) ・2025年度:52台(累計106台、導入率10%) ・2026年度:104台(累計210台、導入率20%)
導入事業所	2022年度は仙台支社(5台)、福岡支社(6台)に導入予定



エコ・ファースト企業
環境大臣認定

We Build ECO
Daiwa House Group

私たちは、“未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい”との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

■本取り組みに関連するSDGsゴール



●本リリースに関するお問合せ

大和リース株式会社 広報宣伝部 tel:06-6942-8068